

## 本書の特色

1 明治三十二年（一八九九）から昭和十七年（一九四二）に至る時期の、主として外交官・貴族院議員時代の出淵勝次の断続的な日記の翻刻と、彼の回顧談の復刻を収録。

2 外務次官または駐米大使を勤めた外交官が、両職の在任中に記した日記はきわめて少なく、とりわけ駐米大使在任中の公刊された日記としては、現在のところ出淵とその女婿朝海浩一郎のものだけであり、貴重。

3 日記はメモ形式ではなく、起床から就寝までの一日の行動や出来事を詳述。

4 明治期の日記二冊、とりわけロシア視察旅行の日記は、大蔵大臣ウイッテとの会談内容を伝えるだけでなく、シベリア鉄道全通前のロシア極東地域やシベリア地方の状況を知るための貴重な地誌的記録。

5 外務省亞細亜局長・外務次官・駐米大使在職時代の日記は、第二次奉直戦争、郭松齡事件、満洲事変等の外交政策の決定過程について、外務省記録（外交文書）などの公文書だけでは捉え切れない裏面の事情を提供。

6 貴族院議員就任前後の日記は、オーストリア・ニュージーランドへの親善使節としての派遣記録、日中戦争や防共協定強化問題への対応策、貴族院における日米交渉をめぐる質疑応答などを収める。

7 外交官在職時代の思い出深い事件や経験について、簡にして要を得た回顧談も収録。

8 卷末の主要人名索引は検索に便利。

9 出淵勝次の政治的生涯とその日記に関する解題のほか、略年譜、関係系図、主要著作一覧を網羅することによって、彼の業績が一望のものになった、まさしく出淵勝次に関する史料の“決定版”。

10 高松宮宣仁親王・同妃喜久子両殿下、徳川家達、石井菊次郎、深井英五、松岡洋右、米国大統領F·D·ルーズベルト夫妻、米国国務長官スティムソン、飛行家リンドバーグ、ディヴィス・カップ創設者ディヴィス、映画女優ジヨーン・クロフォードなど、主に出淵が駐米大使時代に要人等とともに撮影した貴重な写真を掲載。

## 出淵勝次日記

定価：本体二二一、〇〇〇円+税  
ISBN978-4-336-07398-3

〔造本・体裁〕A5判（一一〇×一四八ミリ）・上製クロス表・貼函入・七五二頁／本文組二二二段組

二〇一二年一〇月二一〇日発売

## 国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15 Tel 03-5970-7421 Fax 03-5970-7427 URL:<https://www.kokusho.co.jp> E-mail:info@kokusho.co.jp

帖合・書店印

国書刊行会『出淵勝次日記』を\_\_\_\_\_部申し込みます。

申込書  
お名前 \_\_\_\_\_  
ご住所 \_\_\_\_\_  
お電話 \_\_\_\_\_

\*必要事項をご記入のうえ、書店へお渡しください。

# 外務省記録などの公文書だけでは捉え切れない、外交政策の決定過程の裏面が明らかに！

## 第二次奉直戦争、郭松齡事件、満洲事変等における『出淵勝次日記』の刊行に当たつて

高橋勝浩（たかはしかつひろ 宮内庁書陵部編修課首席研究官）

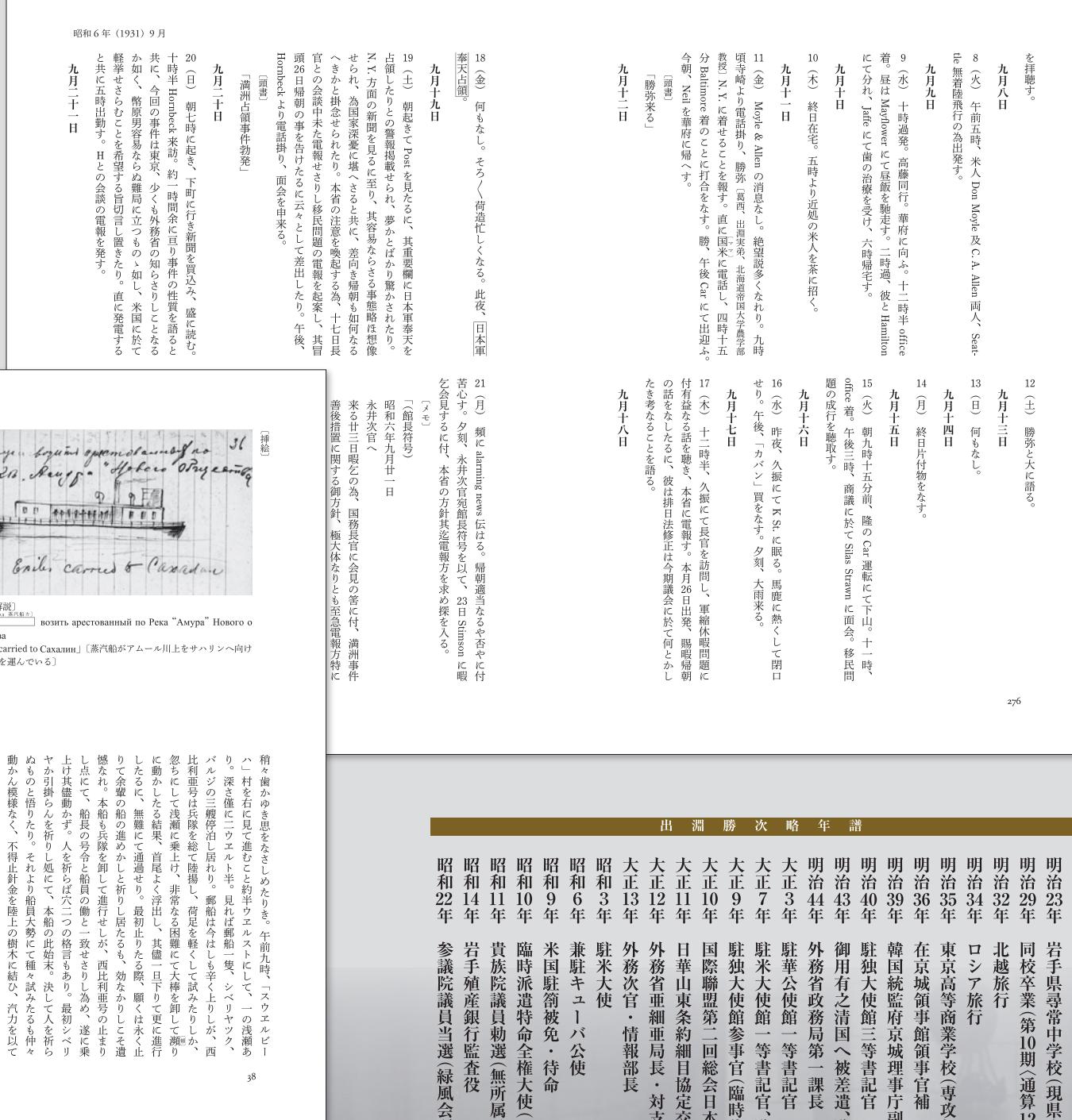
明治後期から昭和戦前期まで外交官として活躍した出淵勝次（一八七七～一九四七）。戦後七十年以上を経過した今日、その名前を知る人はどれほどいるだろうか。

苦学して東京高等商業学校を卒業し、外務省に入省した出淵は、外務省亞細亞局長・外務次官・駐米大使等を歴任する中で、日記を書くことを習慣としていた。遺憾ながら一部は散逸してしまったものの、八冊の日記が現存し、盛岡市先人記念館に所蔵されている。日記を繙くと、出淵がいわゆる幣原外交を推進した外交官として、満洲事変などの日本外交の重要な局面にしばしば登場していたことにあらためて気づかされる。

「出淵勝次日記」は、もともと『國學院大學日本文化研究所紀要』第八十四輯（平成十一年九月）～第九十輯（平成十四年九月）に七回にわたって翻刻を連載したものであるが、今回、書籍として出版するに当たり、訛文を一から見直し、旧稿の誤りを正したのはもちろん、新たに判明した人物について注記を追加し、送り仮名を片仮名から平仮名に改めるなど、体裁も一新した。さらに解題等にも新たな調査研究の成果を盛り込んだ。いわば、本書は増補改訂版であつて、旧稿よりも格段に完成度は高まつたと自負している。まさしく「決定版」といつても過言ではない。

編者と「出淵勝次日記」とは、その出会いから今まで、かれこれ三十年以上の付き合いとなる。今回、ようやく一冊の史料集として上梓できたことで、わずかではあるが、恩師はもちろん、日記を書き残した出淵勝次本人とその御遺族、また関係者への恩返しができたかと思っている。大げさかも知れないが、長年にわたる肩の荷が下りた気分である。

本年は、日本の傀儡国家「満洲国」の建国からちょうど八十年に当たる。本書が旧稿「出淵勝次日記」以上に利用され、満洲事変などの日本外交を中心とする国際政治史研究のさらなる進展の一助となれば幸いである。



▶組見本(60%)▼

昭和6年(1931)9月	8(火) 午前五時、米人 Don Moyle 及 C. A. Allen 両人、Seatle 無陸飛行の為出発す。	9月8日	12(土) 勝弥と大に語る。
	9(水) 十時過発。高藤同行。華府に向ふ。十三時半 office にて分れ、attle にて箇の治療を受け、六時帰宅す。	9月9日	13(日) 何もなし。
	9月10日	14(月) 終日片付物をなす。	9月13日
	10(木) 終日在宅。五時より近處の米人を茶に招く。	9月14日	15(火) 朝九時十五分前、陸の Car 運転にて下山。十一時、office 着。午後三時、商議に於て Sims Steam に面会。移民問題の成行を聽取す。
	11(金) Moyle & Allen の消息なし。絶望多きなり。九時頃寺崎より電話掛り、勝弥、西出淵、北海道帝国大学農業部教授 N. Y. に着せることを願す。直に国米に電話し、四時十五分 Baltimore 着の時に打合をなす。勝、午後 Car にて出迎え。今朝、Neil を華府に帰へす。	9月15日	16(水) 昨夜、久振にて K.S. に眠る。馬鹿に熱くして閉口せり。午後、「カバン」買なす。夕刻、大雨来る。
	19(月) 何もなし。そろゝ荷造忙しくなる。此夜、日本軍奉天占領。	9月16日	17(木) 十二時半、久振にて長官を訪問し、軍縮休戦問題に付有益なる話を聞き、本省に電報。本月26日出発、賜殿帰朝の話をなだるに、彼は排日法修正は今期議會に於て何とかしきかと掛念せらるだ。本省の注意を喚起する爲め、十七日長頭26日帰朝の事を告げたるに云々として差出したなり。午後、Hornbeck より電話掛り、面会を申来る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月17日	18(金) 何もなし。そろゝ荷造忙しくなる。此夜、日本軍奉天占領したりとの警報接載られ、夢かとばかり驚かれる。N.Y. 方面の新聞を見ると共に至り。其容易ならざる事態略想は想像せられ、為國家深憂に堪え共に、差向き希望如何なるべきかと掛念せらるだ。本省の注意を喚起する爲め、十七日長官との会談中未だ電報せらるし移民問題の電報を起案し、其冒頭26日帰朝の事を告げたるに云々として差出したなり。午後、Hornbeck より電話掛り、面会を申来る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月18日	19(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月19日	20(日) 朝に起き、下町に行き新聞を読み、盛に説む。十時半 Hornbeck 来訪。約一時間余り事件性質を語ると共に、今回の事件は東京少くとも外務省の知らざることなるか如く、幣原男容易ならず難局に立つものゝ如し。米国に於て輸出せざらむことを希望する旨切言し置きたり。直に電報と共に五時出勤す。Hとの会談の電報を發す。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月20日	20(日) 朝に起き、下町に行き新聞を読み、盛に説む。十時半 Hornbeck 来訪。約一時間余り事件性質を語ると共に、今回の事件は東京少くとも外務省の知らざることなるか如く、幣原男容易ならず難局に立つものゝ如し。米国に於て輸出せざらむことを希望する旨切言し置きたり。直に電報と共に五時出勤す。Hとの会談の電報を發す。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月21日	21(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月22日	22(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月23日	23(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月24日	24(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月25日	25(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月26日	26(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月27日	27(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月28日	28(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月29日	29(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月30日	30(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	9月31日	31(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月1日	32(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月2日	33(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月3日	34(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月4日	35(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月5日	36(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月6日	37(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月7日	38(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月8日	39(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月9日	40(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月10日	41(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月11日	42(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月12日	43(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月13日	44(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月14日	45(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月15日	46(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月16日	47(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月17日	48(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月18日	49(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月19日	50(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月20日	51(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月21日	52(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月22日	53(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月23日	54(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月24日	55(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月25日	56(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月26日	57(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月27日	58(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月28日	59(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月29日	60(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月30日	61(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	10月31日	62(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月1日	63(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月2日	64(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月3日	65(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月4日	66(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月5日	67(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月6日	68(土) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月7日	69(日) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月8日	70(月) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月9日	71(火) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月10日	72(水) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月11日	73(木) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月12日	74(金) 朝まで、永井次官宛長符号以て、23日 Sims に暇を会見するに付、本省の方針其迄電報方を求めて探入る。
	19(月) 〔満洲占領事件勃發〕	11月13日	